

千葉市発達障害者支援センターにおける巡回相談員増員について

1 現状

千葉市発達障害者支援センターでは、巡回相談員常勤 2 名で、市内の保育所等を巡回し、施設職員や保護者等に対し、支援を行うとともに、障害児の早期発見・早期療育を図っているところである。

《実績推移》

年度		H29 年度	H30 年度	R 1 年度	R2 年度	R 3 年度	需要
訪問施設数		57	84	120	100	78	240
延相談件数	保護者	88	160	197	180	158	
	その他	2	14	34	73	54	
支援機関に繋げた支援者数		32	51	68	82	83	

※令和 3 年度実績は 1 2 月末時点

※令和 2 年度及び令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い事業を休止した期間があるため訪問施設数が令和 1 年度より減少した。

2 課題

サービスへの需要が年々増加しており現在の体制では需要に供給が追いついていない。

- ・ 新規相談が半年待ち
- ・ 本来実施すべきアフターフォロー訪問もできていない

発達障害については、早期発見・早期療育が重要とされ、特に幼児期に障害を発見し、適切な支援を実施することにより、就学後の生活をスムーズに送ることができると言われていたため現状の需要に対応できる支援体制の構築が急務である。

3 拡充内容

発達障害が疑われる児童を早期に発見し、早期療育につなげるため、千葉市発達障害者支援センターの巡回相談員を 2 人増員することで、支援体制の強化を図る。

	現状	目標
年間訪問数	120ヶ所	240ヶ所
巡回相談員	2名	4名
うち常勤	2名	2名
うち非常勤	0名	2名

4 開始時期

令和 4 年度 準備整い次第